

平成17年度

児童デイサービス 共通評価項目（利用者調査）

共通評価項目		評価項目のねらい	関連する評価項目	
基本サービス	1	(施設名)では、運動機能発達の促進や健康の維持・促進が十分に行われていますか	運動遊びを通して運動発達の促進や健康が維持されているか	6-4-1
	2	(施設名)では、お子さんの発達に合わせた豊かな感性を育む活動 遊び等が行われていますか	子どもの発達に合わせた支援を行っているか	6-4-1
	3	(施設名)では、集団生活における、社会性を身につけられるような活動が行われていますか	社会性を身につける支援を行っているか	6-4-1
	4	(施設名)では、他の人に知られたくないことの秘密を守るなど、プライバシーが守られていますか	プライバシー保護に配慮されているか	6-5-1
	5	(施設名)では、緊急時(災害 病気 けがなど)への対応は十分ですか	施設では安全に安心して過ごせているか	4-2-1
	6	(施設名)の職員は、お子さんに丁寧(乱暴な言葉を使ったり 命令したり 呼び捨てにしない)に接してくれていますか	職員の接遇はよいか	6-5-2
	7	(施設名)の職員はみんな同じようにお子さんに接してくれていますか(人によって言うことが違うということはありませんか)	職員間にバラつきがなく 一定の基本的な支援方法を体得しているか	6-6-3
	8	(施設名)では、お子さんの利用する施設、設備、備品について、衛生的な管理が行われていますか	衛生管理は行き届いているか	6-4-4
	9	(施設名)の職員には、子どもの要求や意思表示をくみとる姿勢がみられますか	子どもを理解しようとする姿勢があるか	6-4-1
施設の環境	10	(施設名)には、のびのびできる雰囲気がありますか	施設での生活は楽しく快適で子どもの自主性を尊重し、子どもの立場にたって支援している	6-4-4
	11	(施設名)には、お子さんが目で見て楽しめたり リラックスできるような工夫がありますか	子どもが安らげる雰囲気作りがあるか	6-4-4
利用中の情報提供	12	(施設名)では、日課や行事予定等は、わかるようになっていきますか	子ども(保護者)に必要な情報を提供しているか	6-4-5
	13	(施設名)では、お子さんの成長ぶりや生活の様子、支援の内容について、十分な情報提供 説明がありますか	保護者に子どもの状況について情報を提供しているか	6-4-5
	14	(施設名)では、進路を考えるとときに、職員が適切な情報を提供し、親身になって相談に乗ってくれますか	子どもの進路相談に適切に対応しているか	6-4-5
家族支援	15	(施設名)では、お子さんの目標や計画について、職員と一緒に考えわかりやすく説明してくれますか	目標や計画を作成する際、子ども(保護者)と一緒に考え、わかりやすく説明しているか	6-3-1,6-3-2
	16	(施設名)では、必要に応じて生活に関する情報提供や、相談 助言などの精神面のサポートがありますか	保護者への精神面へのサポートが行われているか	6-4-5
	17	(施設名)では、保護者同士の交流の機会は十分にありますか	保護者同士の交流の機会があるか	6-4-5
利用前の情報提供	18	【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】(施設名)では、利用する前に、施設での生活や支援内容など、知りたいことについてわかりやすく説明がありましたか	利用前に、支援内容などについてわかりやすい説明があったか	6-1-1
	19	【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】(施設名)では、施設の役割やサービスなどの考え方を知る機会がありましたか	施設の考え方を知る機会があったか	1-1-1
	20	【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】説明を聞いて、(施設名)を利用してみたいと思いましたが	施設の説明を聞いて、利用したいと思ったか	6-1-1
トラブルへの対応	21	(施設名)には、不満や要望を職員に言いやすい雰囲気がありますか	いやな思いや要望を職員に気軽に話すことができるか	3-1-1
	22	(施設名)では、職員は不満や要望に対して、きちんと対応してくれていますか	職員は不満や要望に対してきちんと対応してくれているか	3-1-1

児童デイサービス 共通評価項目(サービス提供のプロセス)

1 サービス情報の提供

1 保護者等に対してサービスの情報を提供している

- 1 保護者が入手できる媒体で、保護者に事業所の情報を提供している
- 2 保護者のニーズに応じて、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものになっている
- 3 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している
- 4 保護者の問い合わせや見学(可能な場合)の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している

2 サービスの開始・終了時の対応

1 サービスの開始にあたり保護者に説明し、同意を得ている

- 1 サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を保護者の状況に応じて説明している
- 2 サービス内容や利用者負担金等について、保護者の同意を得るようにしている
- 3 サービスに関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している

2 サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援している

- 1 サービス開始時に、子どもの支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している
- 2 利用開始直後には、子どもの不安やストレスを軽減するよう配慮している
- 3 サービス利用前の生活をふまえた支援をしている
- 4 サービスの終了時には、子どもや保護者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援をしている

3 個別状況に応じた計画策定・記録

1 定められた手順に従ってアセスメントを行い、子どもの課題を個別のサービス場面ごとに明示している

- 1 子どもの心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している
- 2 子どもや保護者のニーズ・課題を明示する手続きを定め、記録している
- 3 アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている

2 保護者の希望と関係者の意見を取り入れた個別の支援計画を作成している

- 1 計画は、子どもの様子や保護者の希望を尊重して作成、見直しをしている
- 2 計画を保護者にわかりやすく説明し、同意を得ている
- 3 計画は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直ししている
- 4 計画を緊急に変更する場合のしくみを整備している

3 子どもに関する記録が行われ、管理体制を確立している

- 1 子ども一人ひとりに関する情報を過不足なく記載するしくみがある
- 2 計画に沿った具体的な支援内容と、その結果子どもの状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している

4 子どもの状況等に関する情報を職員間で共有化している

- 1 計画の内容や個人の記録を、関係する職員すべてが共有し、活用している
- 2 申し送り・引継ぎ等により、子どもに変化があった場合の情報を職員間で共有化している

4 サービスの実施

1 個別の支援計画に基づいて自立(自律)生活が営めるよう支援している

- 1 個別の支援計画に基づいて支援を行っている
- 2 子どもの特性に応じて、コミュニケーションのとり方を工夫している
- 3 子どもの発達や就学のために必要なさまざまな活動を行っている
- 4 地域の関係機関(保育園、幼稚園、小学校、福祉関係機関等)と連携をとりながら支援を行っている

2 子ども一人ひとりの状況に応じて生活上で必要な支援を行っている

- 1 排泄の支援は、子ども一人ひとりの健康状況や身体機能に合わせて行っている
- 2 身の回りのことは自分で行えるよう、働きかけや必要な介助をしている
- 3 [送迎を実施している事業所のみ]送迎は、子どもと保護者の状況に応じて行っている

3 子どもの健康を維持するための支援を行っている

- 1 子どもの健康状態や服薬に関して、保護者から必要な情報を収集している
- 2 子どもの服薬管理は誤りがないようチェック体制を整えている
- 3 子どもの体調変化(発作等の急変を含む)に、速やかに対応できる体制を整えている

4 子どもの自主性を尊重し、デイサービスでの生活が楽しく快適になるような取り組みを行っている

- 1 子どもの状況や希望に沿って生活を楽しめるような取り組みを行っている
- 2 共用スペース等は、子どもの状況に応じて、快適で落ち着ける環境・空間にしている

5 事業所と家族との交流・連携を図っている

- 1 自宅での生活を含め、子育ての不安や悩みなど、保護者からの相談に応じる体制を整えている
- 2 行事やイベントの実施は、保護者の要望を反映する取り組みがある

6 地域との連携のもとに子どもの生活の幅を広げるための取り組みを行っている

- 1 地域の情報を収集し、子ども一人ひとりの状況に応じて提供している
- 2 必要に応じて、子どもが地域の資源を利用し、多様な体験ができるよう支援している

5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重

1 子どものプライバシー保護を徹底している

- 1 子どもについて他機関へ照会する際、保護者の承諾を得るようにしている
- 2 子どもの羞恥心に配慮した支援を行っている

2 サービスの実施にあたり、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している

- 1 日常の支援にあたっては、子どもの意思を尊重している
- 2 子どもの気持ちを傷つけるような職員の言動、放任、虐待、無視等が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に対策を検討し、対応している
- 3 虐待被害にあった子どもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている
- 4 子どもの生活習慣に配慮した支援を行っている

6 事業所業務の標準化

1 手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている

- 1 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている
- 2 手引書等は、職員の共通理解が得られるような表現にしている
- 3 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうかを点検している
- 4 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している

2 サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている

- 1 提供しているサービスの基本事項や手順等は改変の時期や見直しの基準が定められている
- 2 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や保護者等からの意見・提案、子どもの様子を反映するようにしている
- 3 職員一人ひとりが工夫・改善したサービス事例などをもとに、基本事項や手順等の改善に取り組んでいる

3 さまざまな取り組みにより、業務の一定水準を確保している

- 1 打ち合わせや会議等の機会を通じて、サービスの基本事項や手順等が職員全体に行き渡るようにしている
- 2 職員が一定レベルの知識や技術を学べるような機会を提供している
- 3 職員全員が、子どもの安全性に配慮した支援ができるようにしている
- 4 職員一人ひとりのサービス提供の方法について、指導者が助言・指導している
- 5 職員は、わからないことが起きた際に、指導者や先輩等に相談し、助言を受けている